Spot 1

「御成橋」旧跡

ACCESS

鴻巣市滝馬室字川通、東武バス・川越観光バス「御成河岸」バス停前

松山県道と通称している、主要地方道東松山鴻巣線の荒川には「御成橋」が架かっている。江戸時代に、徳川将軍が鷹狩りや猪狩りのために鴻巣を訪れ、狩場として荒川を渡って横見郡（現在の比企郡吉見町）まで足を伸ばした伝承から、名称が「御成橋」となった。「御成橋」の上流側には「旧御成橋」とも呼ばれる「滝馬室冠水橋」があるが、この流路は近代になってからの河川改修後のもので、２つの橋も新しいものだ。改修前の流路は、現在の鴻巣市と吉見町の境界線上にあった。現在でも「河跡湖」が存在し、釜虎湖・明秋湖などの釣りの名所になっている。

旧河道の渡河には、明治初期まで渡し舟（御成河岸の渡し）を利用していたが、1890 年に一部を船橋で構築した木造橋が完成し、４年後には木造冠水橋に改築され、1904 年に吊り橋に架け替えられた。この吊り橋の石造りの親柱と、橋台に使われていた煉瓦が、旧河道跡に鎮座する稲荷神社境内に保存されている。「御成橋」と刻まれた石柱には、設計者の島崎孝彦技師の名が彫られている。

御成橋旧跡（稲荷神社境内）

Spot 2

明秋神社

ACCESS

比企郡吉見町大字明秋５１０

現在の吉見町大字明秋は、江戸時代には「横見郡須戸野谷新田」という地名であった。鴻巣宿の整備の過程で、宿場の経済的自立を助けるため、荒川の対岸の「須戸野谷」を、独立した村とはせずに、鴻巣宿の付属地とした。徳川家光公の事跡をたたえる「江戸図屏風」（江戸図屏風の複製が「ひなの里」にて展示中）には、徳川将軍が鷹狩りで逗留した「鸛巣（鴻巣）御殿」とともに、「洲渡谷（須戸野谷）」での猪狩りの様子が描かれている。

明治維新の後の 1874(明治7)年、須戸野谷の人々は鴻巣宿からの独立・分村を願い出た。その名も「明治村」、独立の喜びと新村発足の気概を込めての申請である。しかし畏れ多いということで、季節が「秋」だったことから、明治の秋＝「明秋村」と命名された。その後、町村制施行により「横見郡北吉見村大字明秋」となり、大正時代には横堤の構築が始まり、昭和の初めに、明秋集落は河川敷から横堤へと移転した。現在の地名は「比企郡吉見町大字明秋」、明秋神社は川幅日本一の河川敷のなかにあり、境内には、「鴻巣宿」と刻まれた石碑や、明秋村の独立・分村の事跡を伝える石碑が置かれている。

明秋神社石碑

「武蔵国横見郡須戸野谷新田 改メ明秋村」の文字がある。

こうのす人 Vol.8

バレエダンサー
名取寛人さん

名取さん著書
「スカートはかなきゃダメですか?」
どんな苦境にも立ち向かい、前向きに生きる
名取さんの姿は、読む人に勇気を与えます

鴻巣市出身の名取さん。性別は女性として生まれたが、幼い頃から男の子と活発に活動するのが好きで、よく市内の公園などで日が暮れても遊んでいた。「糠田にあるひょうたん池にはよく遊びに行って、ザリガニを釣ってました」と当時を振り返る。母子家庭の環境で育てられながら、母親は男の子たちとの遊びを否定することなく、自由奔放に遊ばせてくれた。

性別に対して違和感を持ったのは、中学校に入り、生理があってから。悩んでいる姿を友達に見られなくないので一時不登校にもなった。しかし、そんな悩みを忘れさせてくれたのが器械体操だ。部活に熱中する中で自分の道を切り開く。特待生として飯能にある聖望学園高校に入り、一人暮らしをするために鴻巣を出た。

高校卒業後はアクション俳優を志したこともあったが、ショーパブのダンサーとして活動を始め、2000年にニューヨークを拠点に世界で活躍するトロカデロ・デ・モンテカルロ・バレエ団に日本人初のダンサーとして入団。男性だけのコメディ・バレエ団だ。すでに見た目は男性だったが、戸籍は依然として女性のまま、その事実を隠して入団した。その後、日本で性別変更が法制化されたのを機に、名取さんは性別適合手術を受け、戸籍も男性となる。

2006年に帰国後は、さまざまな舞台でさらに経験を積み、2011年に「Hiroto's show」を立ち上げる。ロールモデルがいない中で、自分の道をまい進してきた。「どうなりたいかを考える暇もなく、『いま』を一生懸命生きてきました」と語る名取さん。

自分を育ててくれた故郷・鴻巣への思いも日増しに強まるが、男性になったことを同級生には告白できないでいた。意を決して同級生が経営する居酒屋へ立ち寄ったのが2015年のこと。当時よく遊んでいた友人たちはその事実を温かく受け入れ、同じように接してくれた。翌年開催された同窓会でさらに応援の輪が広がり、今年3月31日と4月1日にはクレアこうのすで凱旋公演が予定されている。

性の問題で苦しむ人がいる中で、名取さんが常にポジティブに乗り越えてこられたのは、家族と地元の友人や学校の存在が大きい。だからこそ、鴻巣での公演は恩返しだ。「地元での公演に尽力してくれた友人には感謝しかない。性別を超えた『個』を持つ大切さがこの公演を通じて鴻巣の子どもたちにも伝えていけたら」と名取さんは意気込む。

Hiroto's show Vol.5 鴻巣公演

Dream of the NUTCRUCKER
くるみ割り人形からの贈り物

3月31日(土)　＜昼の部＞14時開演
　　＜夜の部＞18時開演
4月　1日(日)　15時開演
※開場はいずれも開演30分前
クレアこうのす 大ホール

問:名取寛人バレエスタジオ
☎03-6450-8611(N ballet arts)
nballetarts@gmail.com

お食事
ご宴会
お弁当
ケータリング

ご馳走 Dokoro かねはち
TEL:048-595-3446
鴻巣市寺谷125 鴻巣フラワーセンター2階
営業時間11:00〜14:00　定休日:土曜日

健康な身体は
健康な歯から

須田歯科医院

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00〜12:00	●	●	●	／	●	●	／
15:00〜17:30	●	●	●	／	※●	●	／

■ 休診日:木曜・日曜・祝日
※金曜日は15:00〜18:30となります

〒365-0038 鴻巣市本町 8-5-31
048-541-0137

玄黄二刀流・無外流(剣術・居合術)、東征流(古武術)

双月会

武道未経験者
年齢・性別問わず
稽古出来ます
木曜日 19〜22時
鴻巣市民活動センターにて

050-3709-6604
nitouryu.sougetsukai@gmail.com
https://fb.com/sougetsukai

二代目 源さんのつぶやき

「勇み肌 小肌の鮨をひと握り」

勇み肌とは威勢がよく男気ある気風。そんな若い衆が吉原帰りに気軽に食したネタ。
江戸前の華「こはだ」。職人の技量が問われます。
一尾ずつ丁寧に手早く開き、塩や酢の加減を上手に塩梅しながら時間をかけて仕込みます。
「半身一貫」と「一尾丸付け一貫」の2通りをご提供します。
味の濃淡をお楽しみください。

寿司・和食
鮨源
鴻巣市松原二-八-十四
【昼】要ご予約
【夜】午後五時三〇分〜午後十時
定休日:火・他(不定休)
駐車場:7台
電話:048-542-3655